

Course number		U-LAS02 20011 LJ36							
Course title (and course title in English)		日本語学文献講読論I Reading in the Document of Japanese Philology I			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,SANO HIROSHI		
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Arts, Literature and Linguistics(Issues)			
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits 2	
Number of weekly time blocks		1	Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・First semester
Days and periods		Tue.4		Target year		2nd year students or above		Eligible students For all majors	
( Students of Faculty of Integrated Human Studies cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department. )									
[Overview and purpose of the course]									
古代日本語の表記史について概説する。とくに仮名の成立について、万葉仮名から平仮名、片仮名の形成といった仮名発達史についての問題を取り上げて解説をする。									
[Course objectives]									
日本語表記史に関する基礎的な用語や問題点について、関連事項や関連作品とともに説明できること。									
[Course schedule and contents)]									
1 日本語史の中の表記史の位置付けについて（導入：1回） 2 平仮名の成立以前（2回） 3 文字環境としての漢字文献（2回） 4 「訓字」とは何か（2回） 5 倭文体と変体漢文表記体の関係について（2回） 6 漢文体と駢儷文表記体の関係について（2回） 7 平仮名の成立（字体としての楷書と草書）（2回） 8 まとめ（2回）  全15回の講義を予定している。2回とあるのは前半と後半という区分であって、主として前半は当該項目の先行研究を、後半はその問題点と解決方法についての解説になる。使用テキスト上での区分としては、第一部から第二部111頁までを予定している。									
[Course requirements]									
日本語史についての基礎知識が必要になるので、言学、 を受講していることが望ましい。									
[Evaluation methods and policy]									
講義期間の最終日に基礎的な事項の確認試験を行う（60％）。時折、講義中に小テストを行うほか、授業への積極的な参加度（40％）を総合的に加味して評価する。									
-----									
Continue to 日本語学文献講読論I(2)									

## 日本語学文献講読論I(2)

### [Textbooks]

内田賢徳・乾善彦 『万葉仮名から平仮名へ』（三省堂）ISBN:978-4-385-36167-3

### [References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

### [Study outside of class (preparation and review)]

プリントを配布するので、その資料を参考文献とともに熟読しておくことを希望します。参考文献は自ら図書館等で参照してください。別途理解度を知るために小テストを行うことがあります、事前に調査考察の課題を示しますので、準備を御願います。

### [Other information (office hours, etc.)]

木曜日4限をオフィスアワーにあてる。会議等で不在の場合もあるから必ず事前に確認すること。